

ふれあい

No.89

2023.7.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糺谷事業部門

特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田



羽田高齢者在宅サービスセンター

昨年より、5階のご利用者の皆様と園芸プログラムをはじめました。第2弾となる今年は、「ピーマン」「枝豆」「なつまいも」を育てています。

すでに作業は始まっています。

麦わら帽子が似合っていますね。慣れた手つきで畑とプランターで栽培をしています。水やりを忘れてしまうので、水をつけています。



おかげ様で、天気が良い日が多く、すくすくと育ってくれています。ご利用者の皆様に協力をしていただいで、ほぼ毎日水やりを行っています。皆様のちょっとした外気浴も兼ねながら、熱中症に気をつけて、短時間で行っています。



写真右が枝豆
左がピーマン



最近、ピーマンを収穫！厨房にお願いして、おかかを和えておひたしにしてもらい、昼食時に皆でいただきました！「肉厚でとても美味しかった」と好評でした。職員もいただきましたが、お店で売っているものと遜色なかったです



次回は枝豆かな？今から楽しみです！また秋にはさつまいもと、待ち遠しい日々が続きます。引き続き、水やりを頑張ってくださいませ！
水やりだけでなく、ご利用者自身の水分補給にも気をつけていきます。

特別養護老人ホーム羽田

介護チーフの中村です。

やっと7月からフロアに上がって頂き面会ができるようになりました。まだまだ制限はありますが、ご家族の皆様にご利用者様の普段の生活の様子が少ないでも感じ取っていただける環境になったことをとても嬉しく思います。

特養は3フロアに分かれ、3人のリーダー達がフロアを守ってくれています。リーダーの個性やそこに暮らすご利用者の個性もあり、3フロアそれぞれ特徴がありますが、私達は、「特養羽田で暮らすことができてよかった」と思って頂けるケアを目指し、「ここで暮らすご利用者のやさしさや笑顔を励みに、介護という仕事に誇りをもって頑張りたい」と思っています。

チーフ 中村

2F 長本

3F 伊牟田

4F 元橋



食堂や廊下の天井を中心に、夏の飾り付けが始まっています。



入社3年未満の介護職員に、羽田事業部門やフロアの良い所、好きなところを教えてくださいました。



2F

2階はご利用者の人数が少ない分、一人一人の心に寄り添い、笑顔を引き出せる職員が多いです。

3F

御利用者同士の間が良く、職員同士も仕事の話や他愛のない話など気軽に話せる先輩が沢山います。

4F

職員の明るさが利用者にも伝わり利用者の笑顔に繋がっています。季節の飾りつけが華やかで、利用者にも季節感を感じて頂いています。

納涼祭への情熱が他施設には負けていません！職員一丸となつての準備、飾りつけも力が入っています

芸達者な職員が多く、レクリエーションやフロアの飾りつけを通じ、利用者にも日々笑顔を届けています。



【或る日の風食】
月2回のパン食とハンバーグの人気メニューです♪



☆地域包括支援センター羽田☆

皆さん、「大田区もの忘れ検診」は、「ご存知でしょうか？」

大田区内に住所を有し、年度内に70歳、75歳に到達する方を対象に無料で受ける事ができます。

認知症は高齢になるほど発症する可能性が高まる病気である事から、高齢化が進む今後、2025年には約5人に1人が認知症になると言われていきます。また、高齢者の約4人に1人が認知症の人またはその予備群であると言われ、誰もが認知症になる可能性があります。

しかしながら、認知症について正しく理解し、早く気付いて対応する事で、その症状を軽減する事で、その症状を軽減する事ができたり、進行を遅らせる事ができます。

「人の名前が思い出せない」、「探しものが増えた」など、気になる「もの忘れ」はありませんか？

お心あたりのある方は、ぜひ「もの忘れ検診」を受けてみてはどうでしょうか？



♪シニアステーション羽田♪

蒸し暑い日が続いていますが、皆さん、熱中症予防のため水分補給はされていますか？ 熱中症対策は水分補給が基本となります。特に夏は、こまめに水分補給心がけてほしいと思います。

夏になると、台風や大雨が増えてくる季節になります。皆さん、「マイ・タイムライン」を作成した事がありますか？

「マイ・タイムライン（避難行動計画）」とは、台風や大雨等の風水害に対する事前の準備や行動を時系列に整理した自分自身の避難計画です。一人一人の家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」、「誰が」、「何をするのか」をあらかじめ決めておくことで、災害の危険が迫ってきたときに落ち着いて避難行動をとることが期待できます。

過去の大規模水害では、避難行動の遅れにより自宅に取り残され、多くの尊い命が犠牲になりました。

マイ・タイムラインを作り、早めの避難行動を心掛けましょう。

特養羽田家族会便り

家族会の藤城です。6月18日に令和5年度特別養護老人ホーム羽田事業説明会・家族懇談会が開催されました。

思い起こせば、前回の懇談会開催は、大規模修繕に伴う御利用者様一時他施設への移動、コロナ禍の猛襲という空白期を加えて、令和元年5月19日と4年も遡った時期でした。久方振りの開催にも関わらず、28所帯の家族の方々が出席され、熱意のある場が形成されたかと思えます。

その場においても述べさせて頂きましたが、施設側の同意を踏まえ、ホームバーの復活を今後以降の活動の柱にと考えています。コロナ禍の感染症対策の緩和に伴い、施設内の御家族様受け入れ体制も10月を目処に、正常復帰すると思われまますので、ホームバー開催の協力員を募りたいと考えます。既にお一方の申し入れが御座いました。引き続き施設長の岩月宛にご連絡いただければ幸いです。



月1回行われている都南町会の消防訓練を見学させていただきました！

ポンプ車は大きいものだと可動に5人の人が必要だそうです。



人事異動のお知らせ

〈転入〉

菊地由起看護師

〈転出〉

小野塚久美子看護師

糀谷へ

《編集後記》

デイサービス、特養ともに季節の飾り付けが夏仕様へと変わり、施設内がとても綺麗です。今後は、飾りつけも徐々にお祭りの雰囲気へと続き、さらにはぎやかさを増します。今年も施設内で納涼祭を行う予定です。納涼祭委員を中心に一丸となって、利用者に楽しんでいただけるよう鋭意準備中です。お祭りの様子は次号で紹介させていただきます！

令和5年7月15日発行

羽田事業部門 地域貢献委員会